

新たな取り組みで会社をまるごと元気に!

# 中小企業 経営革新強化 支援事業

平成28年度事例集



## 仕事を“待つ”のではなく “生み出す”喜び。

## 経理も見直し、経営安定。

経営革新計画に取り組んだきっかけを教えてください。

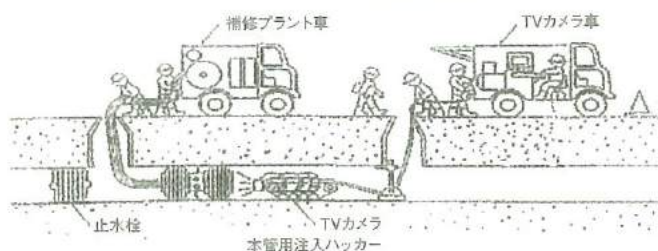
私たちの主な事業は、電気工事、水道工事、道路の修復、下水道のメンテナンスです。ほとんどが公共事業や民間企業からの受注によつて仕事が発生する言わば受身の仕事なのですが、受注件数には変動があるため、毎年経営の見通しを立てるのが難しい状況でした。そこで、地下の配管内の状況を調査・診断ができる機材を購入し、調査に基づいたサービスの提案による営業活動を行い、安定



長いパイプを排水管まで下ろし、中の詰まりを勢よく洗浄する高圧洗浄車

「配管内検査用カメラ」と「管路内TV調査システム搭載車」。宮古島唯一のこのカメラは、今後の活躍が期待されている

### 【TVカメラによる調査確認状況】



した経営に繋げようとする間の計画を立てました。また、産業振興公社の担当者のサポートなどから経営のことも学べる点も心強いと思いました。

経営革新の内容を教えてください。

計画で目指したのは、自分たちで仕事を作り出したり、毎月の試算を出して見通しを立てること、経営を安定させることです。

仕事を生み出すために現在考えているのが、道路内排水管の内部調査診断による予防保全サービスの確立です。宮古島は山や川がない平坦な地形のため、雨が降ると道路の側溝が溢れすぐに冠水してしまいます。そのため地下の暗渠や浸透枡により雨水を地下に浸透させているのですが、暗渠に土砂や枯葉等が蓄積してしまうとそれが機能しなくなります。そこで、事前に冠水しそうな排水管を高圧洗浄車で洗浄し、強力吸引車でゴミを吸引取り、最後に配管内検査用カメラで配管内の状況を確認する一連の流れを、サービスとして提案できないかと考えました。

経理の面では、担当者の指導を受けながら、毎月の売上の試算を出し、翌月以降の対策を練るようになりました。創業してから今までずっと一年に一度の決算の締めだけで数字を追っていたため、赤字なのか黒字なのか決算時

にしかわからないという状況でしたが、今では見通しが立つようになりました。

承認を得て、計画を実行する中で、社内や社外の反応はいかがですか。

一番変わったのは社員の意識です。これまでの受け身の姿勢が一転し、自分たちで仕事を作るんだ、と精神的に営業活動を行っていました。また、経理上の数字を見る目も変わってきました。やはり自己流とは違っていますね。

対外的には、承認をいただいたことで、沖縄振興開発金融公庫へ融資の申請を行ったところ、経営革新計画が承認されたことも考慮いただき低金利での融資が受けられるようになりました。これまで中古でしか買えなかった高圧洗浄車を新車で購入できたので、ますます自信を持って営業活動ができるかと期待しています。

最後に支援を受けた感想をお願いします。

私たちは小さな会社なので、これまでこのような支援を受ける機会がなく、本当にありがたく思っています。承認期間終了までにとつても多く仕事を作り出し、経営状況を向上にさせて、その分を社員に還元したいです。そのために立てた計画ですから、一歩ずつ実行していこうと思います。



代表 伊良首 秀満さん(右)、  
専務 伊良首 榮さん



### 株式会社 丸秀

#### 承認テーマ

道路内排水管の内部調査診断による予防保全サービスの確立  
(平成26年6月承認)

代表者：伊良首 秀満  
業種：設備工事業  
設立：昭和44年2月  
資本金：40,000千円  
住所：宮古島市平良字東仲宗横350  
TEL：0980-72-3396  
URL：http://k-maruhide.com